SDGｓ飯プロジェクト2022始動！

都環

発行
京都先端科学大学附属中学校高等学校図書館・図書サークル

発行所
〒616-8036
京都市右京区花園寺ノ中町8

075-461-5105
sdgskyoto@gmail.com

Facebook
https://www.facebook.com/SDGs.Towa.KUAS.Library.Club

ウクライナの食文化を学び平和を願おう

「SDGｓ飯プロジェクト」とは、図書サークル活動の一環で、SDG12「作る責任　使う責任」の中から食品ロスに着目し、「#SDGｓ飯」というハッシュタグをつけて、食品ロスをなくし、健康に配慮し、誰でもが作りやすく幅広い年代に食べやすいレシピの写真や動画をSNSで発信する取り組みです。二〇二一年度は、地元企業である西京焼き専門店サン食品さまと京野菜農家しんやさい京都さまのご協力を得て、「SDGｓ飯レシピコンテスト2021」を開催しました。二〇二二年度も実施を模索していたとき、ウクライナに関するニュースを目にし、SDG16「平和と公正をすべての人に」についても考えるようになりました。そこで、図書サークルメンバーと高校生徒会・中学生徒会のメンバーが集い、「SDGｓ飯プロジェクト　ウクライナ料理を食べて平和を願おう」を企画しました。

キーウ市は京都市と姉妹都市

プロジェクトを進めるにあたり、キーウ市について調べました。

キーウ市はウクライナの首都で、ドニエプル川の中流に位置し、政治・経済・社会・学術・交通の中心地であり、長い伝統と歴史のある町です。表記はスペイン語でウクライナ語読みに基づいていて、日本政府が4月1日付けでロシア語に由来するキエフから名称表示を変更しました。

その起源は6世紀にまでさかのぼります。キーウの聖ソフィア大聖堂と関連する修道院群及びキーウ・ペチェールシク大修道院など数多くの世界遺産も登録されています。バレエや音楽などが盛んで、ムソルグスキー作曲のピアノ組曲「展覧会の絵」の一曲「キエフの大門」は有名です。この曲は、テレビ朝日で放映されている「ナニコレ珍百景」の中でも使われています。

一九五八年に駐日ソ連大使が京都を訪問したことがきっかけで交流が進み、一九七一年に京都市長がキーウ市を訪問し、姉妹都市となりました。

黄金の門（キーウ市）
写真は、Wikipedia「黄金の門（キーウ）」より転載。

ウクライナの食文化

ボルシチ・ピロシキ・ビーフストロガノフの発祥は？

ウクライナの三大伝統料理といえば、ボルシチ・水餃子・ロールキャベツ。そして名物料理として、骨なしチキンの中にバターの塊を入れてパン粉を付けて揚げた「キーウ風カツレツ」（チキン・キーウ）やピロシキが挙げられます。

図書館にあるレシピ本や食文化について書かれた解説書を読むと、これらのルーツは、ウクライナと書かれているものもあれば、ロシアだとするものもあり、諸説あることがわかりました。

その他に、細切りの牛肉とマッシュルームをサワークリームが入ったソースで軽く煮込んだ「ビーフストロガノフ」もロシア料理とされますが、その起源や由来には諸説あるとのことです。

メニューを聞けば、思い浮かぶかもしれませんが、まだまだウクライナ料理が日本の食文化に馴染んでいるとは言い難いかもしれません。図書サークル部員で実際にウクライナ料理について調べ調理をして、レシピ動画を撮影しようと試みましたが、「ボルシチ」の材料であるビーツは、スーパーなどで見つけることができませんでした。そこで、皆さんにも食べやすく、作りやすいレシピとして、キーウ風カツレツ（キエフカツレツ）とビーフストロガノフを紹介します。

右のQRコードを読み取ると、1分ほどで作り方を説明しています。ぜひ皆さんも家庭でチャレンジしてみてください。図書館ではウクライナに関連する図書を特集中です。

FOOD_MOTTAINAI

Instagramにて、「SDGs飯プロジェクト」で紹介したレシピや作り方動画を随時アップしています。ぜひご覧ください。@food_mottainaiで検索を！

食堂での提供メニュー決定
ー期間は4月18日（月）～22日（金）

春休み期間に、図書サークルと高校生徒会・中学生徒会のメンバーでプロジェクトの準備を進めてきました。食堂の中村さんとも相談して、キーウ風カツレツ定食・ビーフストロガノフ丼・SDGｓ飯パスタをメニューに取り入れることにしました。売り上げの一部を京都市を通じて寄付します。4月22日はアースデイ。地球のことを考えて行動しませんか？

規格外野菜を活用したキーウ風カツレツ定食

都環（とわ）」はSDGｓの話題を紹介し季刊で発行します。この名は、SDGｓ先進都市である京都から世界に向けて行動し、SDGｓの「環」を広げたい思いと、SDGｓ17ゴールのモチーフとなっているカラーホイールと重ね合わせています。

「SDGｓ飯プロジェクト」にご協力くださる皆さま

本プロジェクトに食材提供やレシピ考案など一緒に活動させていただいている企業の皆さまをご紹介します。

ファーストフーズ
中村さん

ウクライナ料理を味わえるよう食べやすくしています。皆さんぜひ食べに来てくださいね！

しんやさい京都
石崎信也さん

規格外とされる野菜を捨てることなく、うまく調理して活用する方法を模索中です。

サン食品
飯沼　雅浩さん

「もったいない」は世界で共通の言葉です。食材を無駄なく活用するためアイデアを練っています。

図書サークルからのSDGｓ活動について情報発信を随時しています。

編集後記

ウクライナのニュースを見て、平和を願い何か私たちにできることはないか考えました。京都市がとりまとめているキーウ市への寄付は4月末までの受付であることを知り、4月中になんとか行動したいと色々な先生方にもご相談しながら準備を急ぎました。私たちの行動は、ささやかかもしれませんが、関心を持つこと、考えることが大切だと思います。多くの方のご協力を得て、プロジェクトの実施までこぎつけることができました。皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。この取り組みがきっかけとなって平和への一歩にしたいです。（U）